



海外人材育成プログラム





代表取締役

大石 竜次



会社名	ROY株式会社
設立	2009年1月23日
資本金	9,000万円
所在地	神奈川県川崎市高津区坂戸3-16-1
事業内容	建築・土木工事、害虫害獣駆除、総合リフォーム、造園、電気工事、空調設備工事、給排水衛生設備工事、住宅向け太陽光発電システム・蓄電池システム 他
取得免許	一級建築士事務所 神奈川県知事 第16860号 特定建設業 国土交通大臣許可 (特-31) 第27424号 神奈川県県営上水道指定給水装置工事事業者 東京都指定給水装置工事事業者 千葉県指定給水装置工事事業者 神奈川県電気工事業 第20213014号



会社名	LPK MOMOTARO NIHONGO GAKKOU
設立	2019年4月1日
所在地	Gang Garda II NO 57 RT 019/006, Jalan raya Kosambi, Dusun Kosambi 1, Desa Duren, Kecamatan KLARI-KARAWANG.
代表者	Indah Wulandari
学校長	Dian Fuji Hastuti
特別顧問	RYUJI OISHI
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・インドネシア人技能実習生送出し事業 ・実習終了実習生の就業支援・留学生サポート ・日系企業のビジネスサポート・通訳業務・翻訳業務
許可番号 【SOライセンス】	32.15.05.2001.056.08.2002
入国管理局 許可番号	AHU-0046669.AH.01.02 TAHUN 2022
NIB	1299000531086

提携先 LPK MOMOTARO 学校のご紹介



日本国における建設工事従事者の人材確保

ROY株式会社では日本で働いてみたいという熱意のある若者を積極的に受け入れ支援を実施していき、日本国内における建設工事従事者の外国人材の受入を拡大する為の仕組みとして設立しました。外国人が円滑に共生できるような社会の実現に向けて取り組んでいきます。

建設分野に関わる外国人数（単位：人）

	2017	2018	2019	2020	2021	2022
全産業	1,278,670	1,460,463	1,658,804	1,724,328	1,727,221	1,822,725
建設業	55,168	68,604	93,214	110,898	110,018	116,789
技能実習生	36,589	45,990	64,924	76,567	70,488	70,489
特定技能外国人	-	-	267	2,116	6,360	12,776

出典：建設分野における外国人材の受入れ（国土交通省）

特定技能外国人は入管庁調べ、その他は「外国人雇用状況」の届出状況（厚生労働省）

建設業の技能実習生受入れは年々増加しておりますが、2030年には、建設技能工の人材不足は約17万9,000人が不足すると試算されています。※1

※1：「建設技術者・技能工の2030年の未来予測（2023年版）」（ヒューマンリソシア株式会社）

特定技能人材の受入見込み数について

・日本政府は2024年3月29日、「特定技能」外国人の受け入れ枠の上限数や分野の追加について閣議決定しました。2024年度から5年間の受け入れ枠の上限をこれまでの約2.4倍となる82万人に設定しました。

・これまでの介護、飲食料品製造業などの12分野から4分野を追加して16分野となります。新たに追加されたタクシー、バス、鉄道などの分野では受け入れ体制を整える必要があります。

・バスやタクシーは事故発生の対応や高齢者、車椅子の乗客への対応も試験項目となります。鉄道運転士などは専門用語や異常時の乗客アナウンス、指令員との連絡なども盛り込まれます。求める日本語能力も他の分野よりも厳しい日本語能力試験N3以上を求める内容です。

・介護や飲食料品製造業などの既存分野も大幅に受け入れ数が増えます。

・今回の閣議決定により、外国人労働者が特定技能に移行しやすくなりました。

特定技能1号の在留者数と受入れ見込み数（単位：人）

既存の12分野	2024～28年度 受入見込み	2019～23年度 受入見込み	2023年度 末時点 在留者数
介護	135,000	50,900	28,400
ビルクリーニング	37,000	20,000	3,520
製造業	173,300	49,750	40,069
建設	80,000	34,000	24,433
造船	36,000	11,000	7,514
自動車整備	10,000	6,500	2,519
航空	4,400	1,300	632
宿泊	23,000	11,200	401
農業	78,000	36,500	23,861
漁業	17,000	6,300	2,669
飲食料品製造業	139,000	87,200	61,095
外食業	53,000	30,500	13,312
追加された4分野			
自動車運送業	24,500	-	-
鉄道	3,800	-	-
林業	1,000	-	-
木材産業	5,000	-	-
合計	820,000	345,150	208,425

技能実習制度とは

外国人技能実習制度は、我が国で培われた技能、技術又は知識を開発途上地域等へ移転することによって、当該地域等の経済発展を担う「人づくり」に寄与することを目的として1993年に創設された制度です。



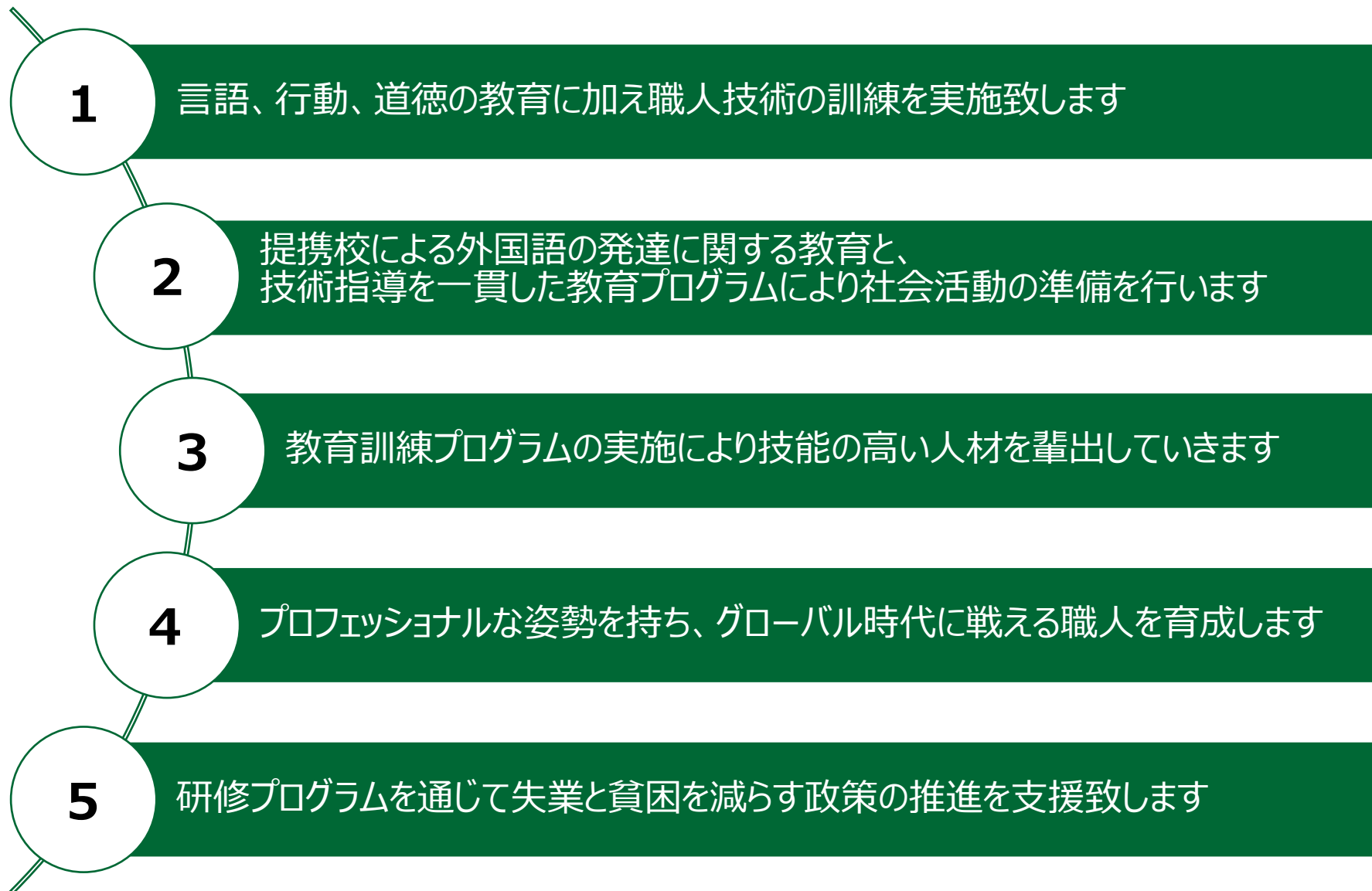
日本の企業等（実習実施者）が海外の現地法人、合併企業や取引先企業の職員を受け入れて技能実習を実施する制度です

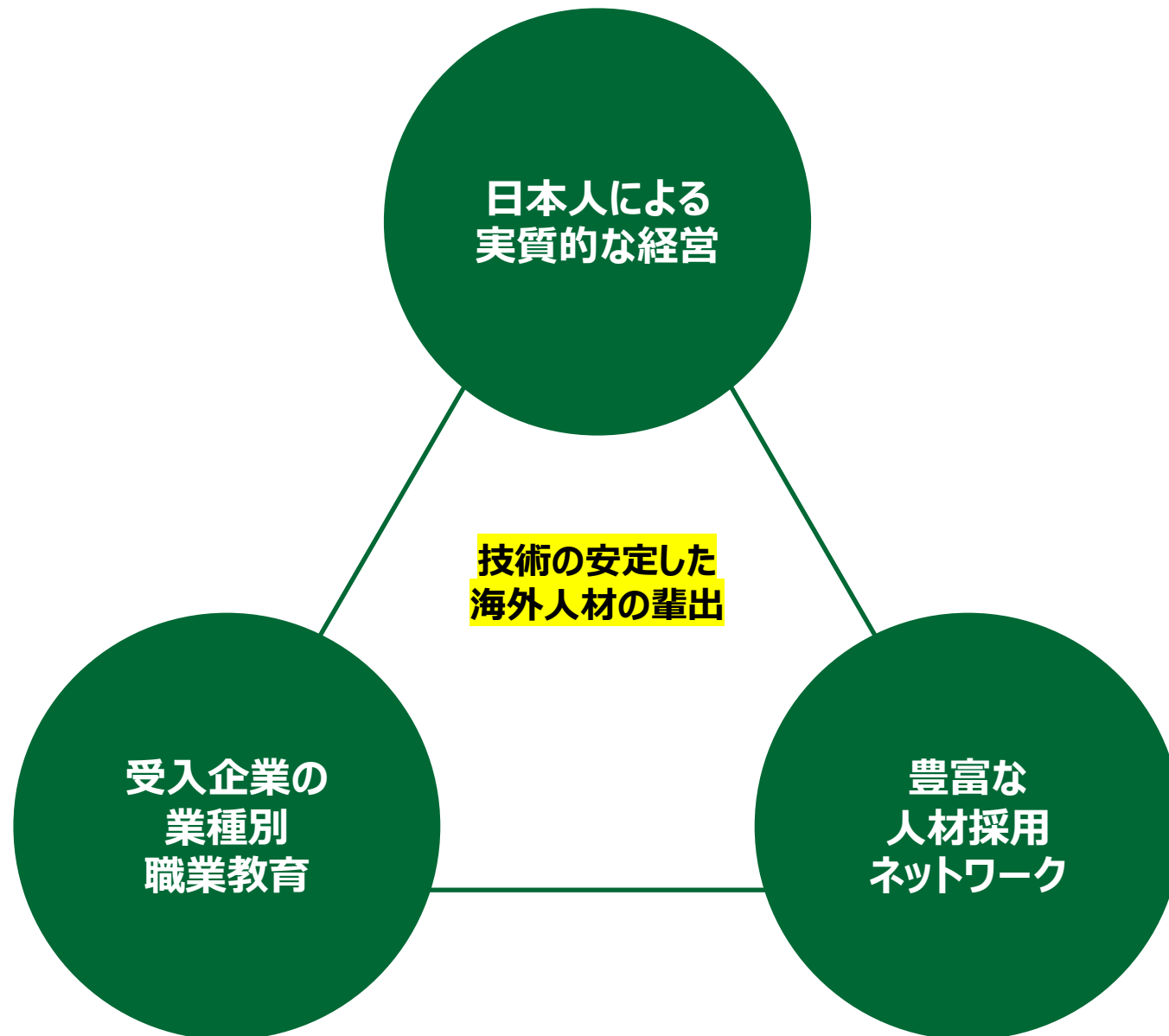
研修業種は順次拡大予定



2024年4月23日、カラワン校が開校となり、
今後、ジャカルタ・バンドン・バリ島での開業予定しております。
初年度では500名、5年後には3,000名の送り出しを目指します。

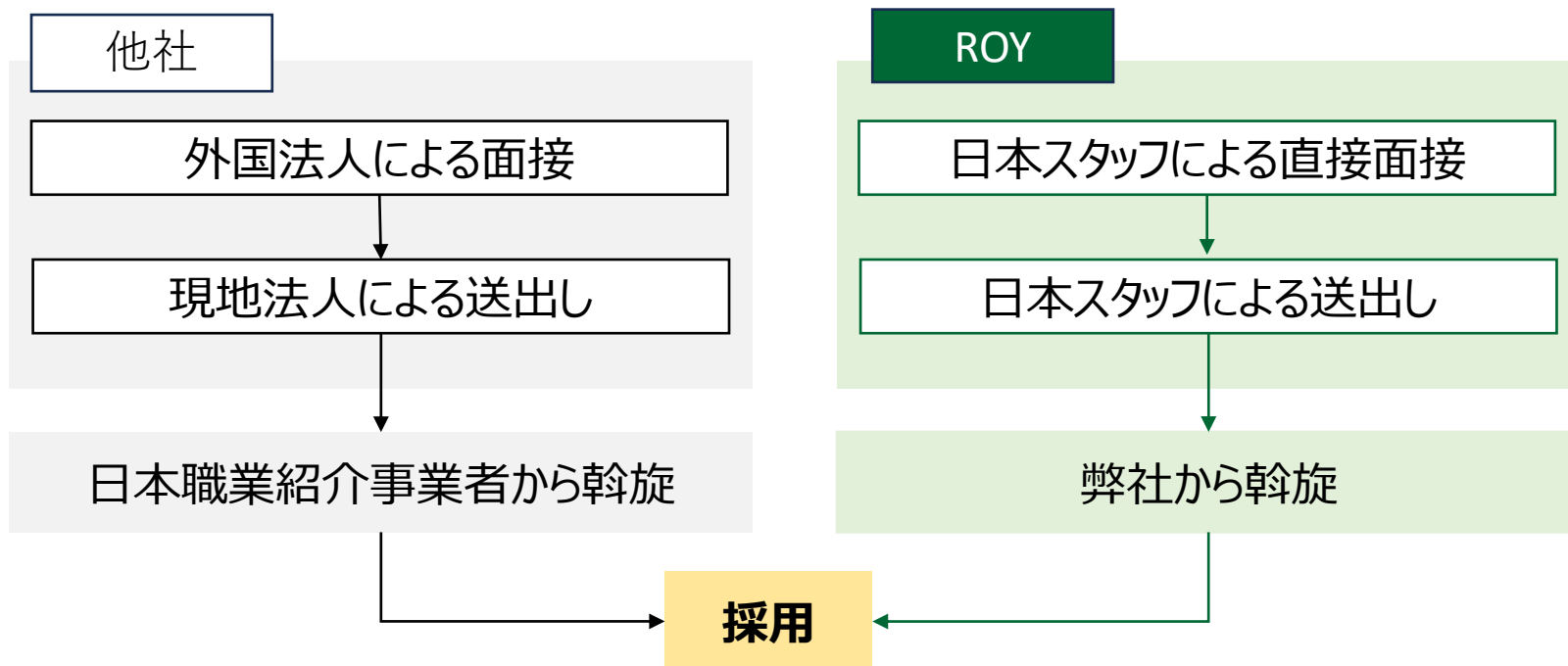






日本人による実質的な経営

インドネシアに限らず、アジア各国の外国向け人材紹介企業（送出し機関）はそれぞれの国の政府から海外への人材派遣に関するライセンスを取得してビジネスを行っています。（外国資本による経営は不可となっています）そのため、海外の送出し機関の都合での人材選定や送出し業務を行ったり、日本側企業ニーズをくみ取ることが出来ずに企業のニーズとの人材のミスマッチが起っています。LPK MOMOTAROでは実質経営を日本人が行うことにより、現地スタッフのマネージメントを日本から日々おこなっております。そして受先企業と密に連携しながら情報の共有や外国人材の学習の進捗状況の管理を行っています。それらにより、適切な人材採用、人材紹介が可能となります。



受入企業の業種別の職業教育

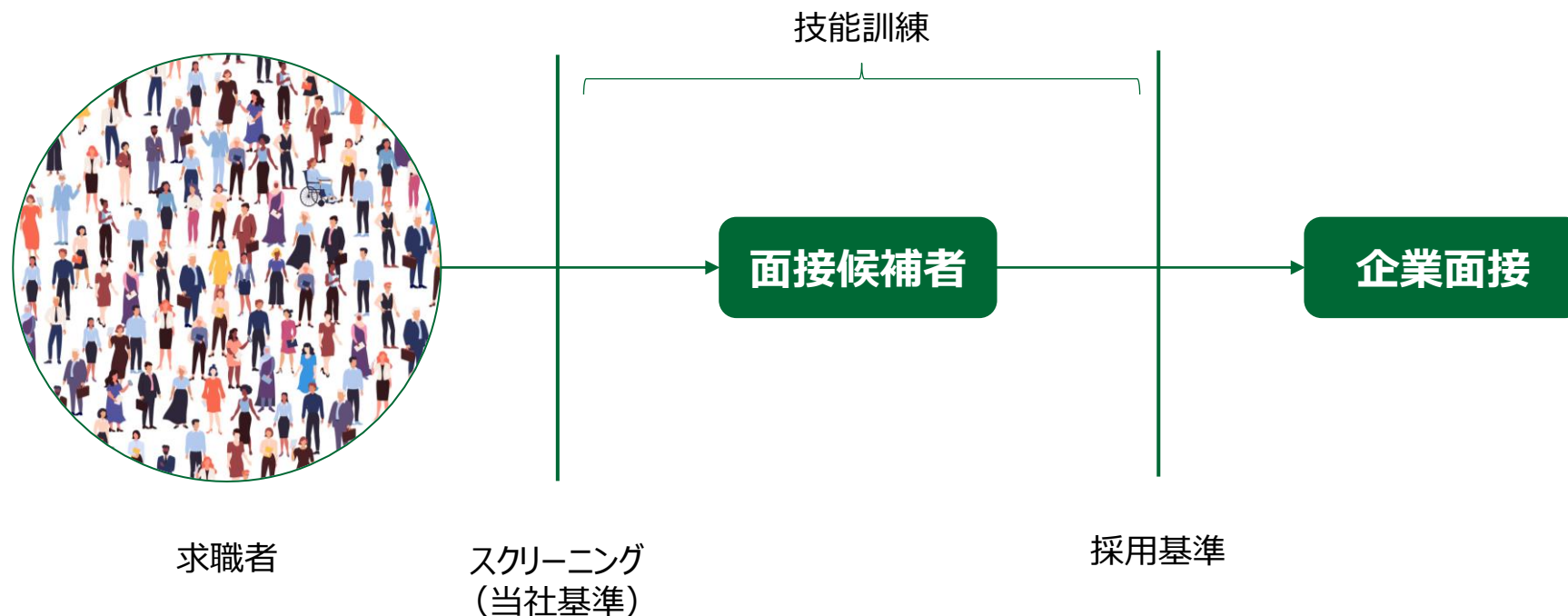
LPK MOMOTAROでは受入先企業のニーズに合わせて業種別職業訓練を行っています。特に建設分野ではROY株式会社様と共同で事業展開をおこない、研修センターの設立により従来日本以外の国では行えなかった日本の先進的な建築技術の習得を日本企業のカリキュラム、日本人の職人による実施指導により、日本での就業までに基礎的な知識・技術を得ることが出来ます。

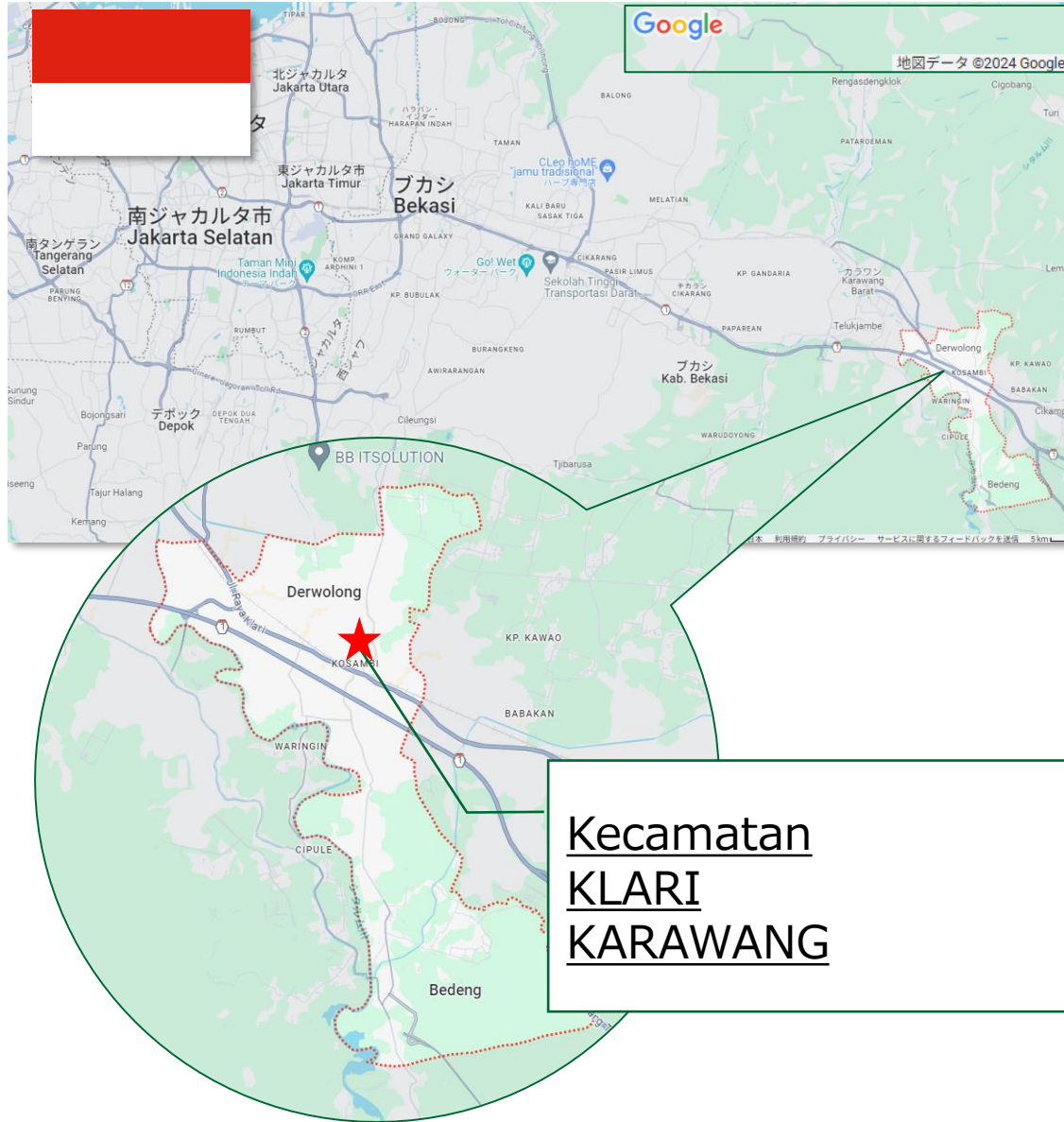
また、その結果として日本へ就職を希望する若者からもLPK MOMOTAROで教育を受ければ、日本の優良企業で安心して就職することができ、事前に日本での仕事を体験できるなど、『選ばれる日本語学校』となり、より優秀な人材を獲得することが出来るといった好循環を生んでいます。



豊富な人材採用ネットワーク

インドネシアには日本語教育を行うLPK（エルピーケー）と呼ばれる日本語学校が無数に存在します。その中で日本へ人材を派遣する事が出来る日本政府に登録したライセンスを保有している送出し機関は約400社です。しかし、継続的に送出し業務を行うことが出来ないとすぐにライセンスが取り消しとなってしまいます。現在継続して人材を送り出している送出し機関は200社～300社程度です。LPK MOMOTAROでは当社の基準で日本語教育を行える日本語学校と提携して、優秀な豊富な人材をスクリーニングをして面接候補として企業へご紹介しています。それにより、一度に多くの人材を候補者として面接することが出来ます。また、面接候補社には事前に就職希望や適性をヒアリングしてできる限り面接のミスマッチをが起こらないよう、運用を行っています。





ROY建築トレーニングセンター



LPK MOMOTARO 日本語学校



受入れまでの流れ

STEP1

現地面接

STEP2

内定

STEP3

入校

STEP4

訓練

STEP5

入国

STEP6

入社

特定技能の雇用条件を検討いただき
面接をお願い致します。
入校手続きは2週間～1か月程度となります。

入校後、日本語と建築技能の訓練を
実施致します。
4か月～6か月を目安で修了となります。

現地面接風景



日本語研修風景





ROY株式会社 建築研修センター
2024年4月23日開校

LPK MOMOTARO 面接風景

提携先日本語学校紹介



研修棟のご紹介



ROY株式会社 建築研修センター
2024年4月23日開校



インドネシア人材育成学校
No1を目指します！